

契約番号 2024016649-10
工事名 妹尾地内汚水管理設工事(その62)

| | |
|-----|--|
| 質問1 | 工事内訳表における共通仮設費率分及び現場管理費の備考欄に「週休2日補正（4週8休以上）」の記載がありません。週休2日補正（4週8休以上）ですか？ |
| 回答1 | 工事内訳表における共通仮設費率分及び現場管理費は、週休2日補正（4週8休以上）です。 |
| 質問2 | 工事明細表・第0016号表内の2号組立マンホール（レジンコンクリート製）の頂版・直壁・取付け壁・底板・調整リングの材料費は何を基にしていますか。見積もりに基づく場合、その値段の公表をお願いします。 |
| 回答2 | 単価は見積もりを採用しています。2号組立マンホール 頂板 開口φ900 H=130 レジンコンクリート製は152,000円/個、2号組立マンホール 直壁 内径φ1200 H=900 レジンコンクリート製は156,000円/個、2号組立マンホール 管取付け壁 内径φ1200 H=2400 レジンコンクリート製は350,000円/個、2号組立マンホール 底板 H=90 レジンコンクリート製は114,000円/個、調整リング 内径φ900 H=50 レジンコンクリート製は、22,100円/個で計上しています。 |
| 質問3 | 施工代価表第132号表において、マンホール用可とう継手(推進)塩ビ管φ200用既設人孔用は、継手ゴム拡張固定型組立既設人孔用か継手ゴム締込み固定型ケーシング立坑用のうちの安価なものを採用していますか？ 安価なものを採用している場合は、施工代価表第11号表のマンホール用可とう継手(推進)塩ビ管φ200用組立人孔用と同一単価となりますか？ |
| 回答3 | 施工代価表第132号表において、マンホール用可とう継手(推進)塩ビ管φ200用既設人孔用の単価は、本来ならば継手ゴム拡張固定型《組立・既設人孔用》と継手ゴム締込み固定型《ケーシング立坑用》のうち安価なものを採用すべきところを、誤って継手ゴム拡張固定型《組立・既設人孔用》を用いて積算を行っています。 本工事の施工代価表第132号表では、継手ゴム拡張固定型《組立・既設人孔用》を採用してください。 |
| 質問4 | 工種明細表第33号表において、コンクリート防食工はナルコートCP-D単価を採用していますか？ |
| 回答4 | 物価資料に記載のある、ナルコート CP-D工法を採用しています。 |
| 質問5 | 工種明細表第16号表において、2号組立マンホールレジンコンクリート製の頂版・直壁・管取付け壁・底板および、調整リング内径φ900H=50レジンコンクリート製の単価または単価出典先を教えてください。 |
| 回答5 | 回答2を参照してください。 |
| 質問6 | 工種16号表の2号組立マンホール、レジンコンクリート製の頂版、直壁、管取付け壁、底板、調整リングの単価の出典元を教えてください。 |
| 回答6 | 回答2を参照してください。 |

| | |
|------|--|
| 質問7 | 工種33号表のコンクリート防食工の詳細な規格を教えてください。 |
| 回答7 | 回答4を参照してください。 |
| 質問8 | 工種第16号表の頂版・直壁・管取付け壁・底版・調整リングの単価をご教示ください。 |
| 回答8 | 回答2を参照してください。 |
| 質問9 | 工種第33号表のコンクリート防食工の詳細な名称・規格をご教示ください。 |
| 回答9 | 回答4を参照してください。 |
| 質問10 | 工種明細表16号表 「2号組立マンホール 頂版」「調整リング」の単価について、出典元等詳しくご教示ください。 見積りの場合は、単価の公表をお願いします。 |
| 回答10 | 回答2を参照してください。 |
| 質問11 | 工種明細表16号表 「2号組立マンホール 直壁」「2号組立マンホール 管取付け壁」「2号組立マンホール 底版」の単価について、規格はⅠ種とⅡ種のどちらで見込まれていますか。 見積りの場合は、単価の公表をお願いします。 |
| 回答11 | 回答2を参照してください。 |
| 質問12 | 工種明細表33号表 コンクリート防食工の単価について、出典は物価資料でよろしいですか。 物価資料の場合は、D種（塗布型ライニング工法）の工法が多数ありますので、詳細な工法・規格仕様をご明示下さい。 見積りの場合は、単価の公表をお願いします。 |
| 回答12 | 回答4を参照してください。 |
| 質問13 | 建設汚泥は、「再資源化が可能なもの」と考えてよろしいですか。 |
| 回答13 | そのとおりです。 |